

# 東京五輪学んで協力

磐田市豊田中学校が、東京五輪・「む」の実現に向け、平和や友愛などパラリンピック競技大会組織委員会が推進する教育プログラムの教育実施校の認証を受けた。県内の中学校では初の認証で、二〇二〇年の大会開催までの期間中、スポーツや外国文化などに関連した授業や行事に取り組む。

同プログラムは、大会の機運を盛り上げ、全国の子どもたちにスポーツの楽しさや異文化に触れる機会を持つってもらう試み。昨年度からスタートし、現在二十都道府県の小中学校など計約三千七百校が認証を受けている。

(夏目貴史)

今後の活動について意見を交わす生徒会長の増山千菜美さん(右)と倉島茂見校長＝磐田市豊田中

## 磐田・豊田中 教育実施校に認証

同校では、大会の意義や歴史、障害者への理解を深める授業をするほか、五輪に関する外部講師を招いた交流会などを計画。二十二日には、北京パラリンピック陸上男子1万4000mに出場した市内在住の新野正仁さんの講演会を予定している。

同校は今年、創立七十周年で、倉島茂見校長は「教育目標『志を育

